

としょかん ほんだな 図書館の本棚から

☆☆☆えほん・かみしばい☆☆☆

2016年9・10月号 亀山市立図書館



★いちにちパンダ おおつけけんた ぶん 大塚健太 / 文・くさかみなこ / 絵

ここはパンダが大人気の動物園。ある日、パンダがかぜをひいてしまって、さあ大変!! 困った飼育員は、トラに「いちにちパンダになって」とたのみます。「そんなこと言われても〜」こまったトラは・・・

★ねこのだいくさん すずき 鈴木タカオ / 作

ねこは、うでのいい大工さん!! どんなうちでもしょうずに作れます。ある日、評判を聞いて新しいお客さんがやってきました。こんどはどんな家ができるかな? 大工さんの道具や設計図も出てきますよ。

★ゆかいな♪わんころタウン おおしまたえこ さく 大島妙子 / 作

こせいてき いぬ く 個性的な犬たちが暮らす、ここはわんころタウン。商店街があって、公園があって・・・でも住民はみーんな犬。歌がしょうずな柴犬のおみっちゃんのがど自慢にでるお話ほか、三つのおはなしが読めるよ。

★わんわんバスにのって うじいさお さく 宇治勲 / 作

ゆうくんは、犬がいっぱい乗ったバスでシロという犬と出会いました。たっぷり犬たちと遊んだあと、ゆうくとシロだけがバスからおろさ

れて・・・

★このあとどうしちゃう さく ヨシタケシンスケ / 作

しんだおじいちゃんがかいた「このあとどうしちゃう」ノートがでてきた。自分が将来しんだらどうなりたいかが書いてある。うまれかわってなりたいもの、こんなかみさまがいたら?・・・なんだかおじいちゃん楽しそう? 「生きることと死ぬこと」がテーマの絵本です。

★もとこども とみやすようこ ぶん 富安陽子 / 文・いとうひろし / 絵

おじいちゃん、おかあさん、近所のおねえさん、そして動物やこんちゆうたち・・・、みんな〈もとこども〉だったことにはじめて気づいた子どものおどろきがユーモラスにえがかれているよ。

★けいろうのひ(かみしばい) さく いとうみき / 作

きょう 今日、おじいちゃん・おばあちゃんもいっしょに家族で温泉旅行へおでかけです。本当は遊園地や動物園のほうがよかったゆうくんともちゃんですが、電車の中で、おじいちゃんから、ふしぎな『養老の滝』のむかしばなしを聞かせてもらい・・・。

